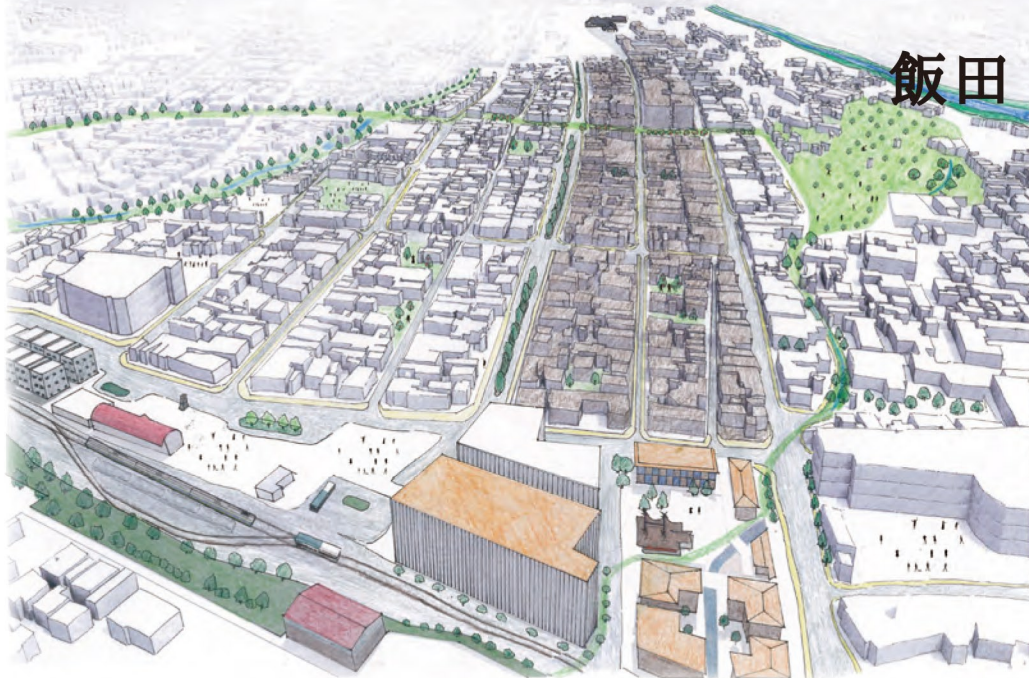


# 飯田・丘の上スタイル



飯田は近世より城下町として発展し、南信一の中核都市として栄え、1947年の大火によって市街地の大半が焼けた後も市民らの不断の努力で復興を遂げてきた。しかしながら、昨今のモータリゼーション化の進展により、中心市街地の求心性が失われつつある。さらには郊外に立地するリニア新幹線の新駅との共存という難題を突きつけられている。

飯田の持つ歴史と自然の資源を「纏め」、「繋ぎ」、「紡ぐ」ことで、再び飯田の中心市街地に求心性を取り戻す。そんな飯田・丘の上のスタイルの提案である。

## まちづくり方針

中心市街地に求心性を取り戻すため、スケール毎に4つの目標を設定し、それを達成する3つの手法を提案する。それぞれのプロジェクトはこれらの掛け合わせで位置づけられる。

### ■ 4つの目標

近隣との繋がりを再強化し、住みたくなる中心市街地を実現します

「住む・憩う・働く」の一体化を目指した機能集約を行います

豊かな自然を活かしたまちづくりを行います

長野の南の玄関口として、国内外の来訪者に向けて整備を進めます

### ■ 3つの手法

**纏める**  
都市機能を集約することで賑わいをつくります

**繋げる**  
都市機能を集約したものをつなげることで回遊性を生み出します

**紡ぐ**  
歴史や自然の資源を表出させることで愛着を促します



## 駅周辺整備計画

駅周辺は求心性が大きく失われていたエリアである。交通結節機能、行政機能を集約し、「ゲート性」を有する駅前空間のアーバンデザインを行う。

### ■ 飯田駅周辺エリア外観パース



## 市街地全体平面図



### ■ プランニング・コンセプト

駅と飯田城本丸跡地を結ぶ本町通りを都市機能軸とし、中心的に修景を進める。この軸線は、3つの拠点を貫通し、市街地における中心的な回遊動線として位置づけられる。

## 修景プロジェクト

### 纏繋 駐車場 × 果樹園：「カシチュー」プロジェクト

中心市街地の低利用駐車場を貸し果樹園として利用する。果樹園と裏界線が市民のコモンガーデンとして再生する。



### 紡 表徳 × サイン計画：飯田サインプロジェクト

飯田の町名ごとの表徳をいかした修景を行い、小京都の景の再生とコミュニティエリアの視覚化を両立する。



### 繋 いいだりんごネックレス

大火復興の資源である線形緑地を活かし市街地周囲の緑地をネットワーク化する。緑に囲まれた市街地の実現を目指す。



### 繋 鉄道軌道上 BRT の提案

